

お前も当然入るよな？

ペガサス 40 監督 イノウエ タケヒコ 井上 毅彦

そんな有無を言わせないニュアンスを、少し前に加入した一つ上の先輩方の話の行間から素早く読み取り、39 歳 11 ヶ月でペガサス 40 に加入してから間もなく 8 年。当初は、諸先輩方から下にも置かない扱いを受け、プレーは好き勝手にさせていただきましたが、それが加入したばかりの若者(?)のチーム定着を目論む戦略的配慮とは察知できず、何のストレスもなく暢気にサッカーを楽しんでいたところ、潮目が徐々にそしてさり気なく変わり始め、最初は軽い感じで審判担当に、何だかよく分からないうちに代表に、これでお役御免と思っていたところで監督就任。謙虚にいろいろ引き受け過ぎたことを反省しつつ、この原稿がリリースされる頃には解任されていることを願ってやみません。

大学生になってまず湘南クラブでお世話になり、トトカルチョ湘南の創成期に立ち会い、そしてペガサス 40 へと、まさに湘南サッカーをフルコースで堪能中なわけですが、この歳になってもなお、勝つ嬉しさと負ける悔しさを日常的に味わい続けられるのは、とても幸せなことで、偏(ひとえ)にこのチームのお陰だと思えます。また、ペガサス 40 にはサッカー部 OB 以外のメンバーも多数在籍していますが、戦力的に中核を成しているばかりでなく、人間的にも魅力的で、ピッチ内外でとても良い刺激となっています。ペガサス 40 に加入していなければ交わることがなかったであろう彼らとの縁を繋いでくれたこのチームには感謝するほかありません。

最後に、湘南サッカーの中心は何ととっても現役生です。彼らに対しては当然「がんばれ！」という想いでいっぱいですが、我々もピッチに立つ身である以上、その「がんばれ！」が説得力を持つよう、たとえシニアリーグの舞台であつても結果を出し続けていきたいと思えます。ペガサスも現役生とともに頑張りましょう！40 周年、おめでとうございます！